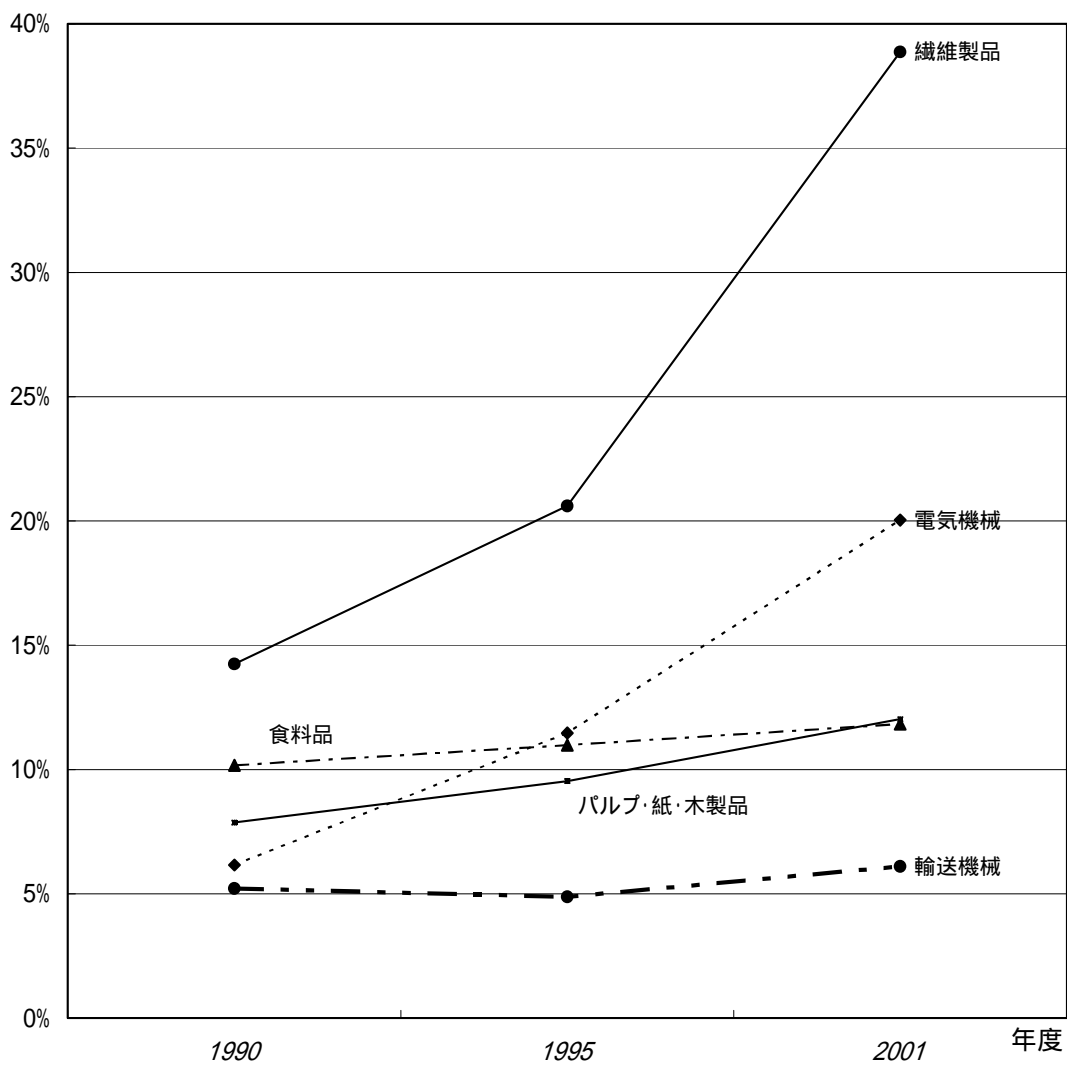


国際化への対応

## 1. 商品別の輸入浸透度の推移

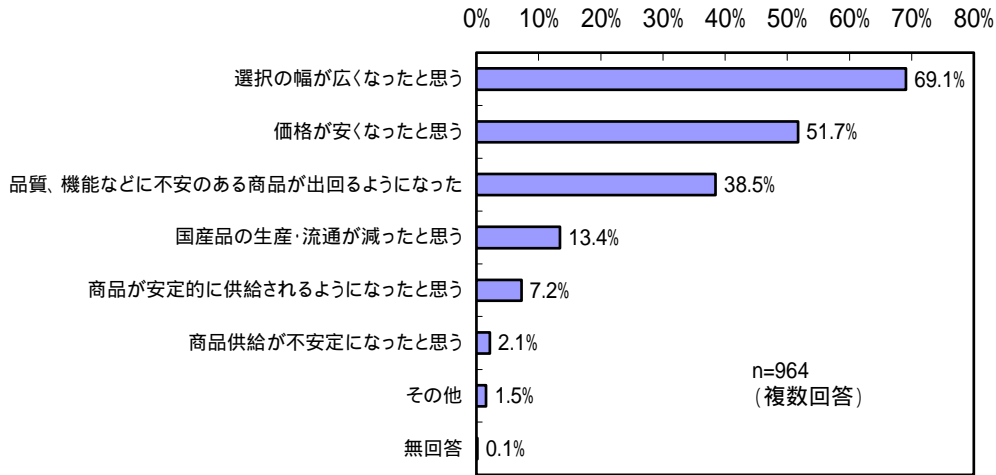


(備考) 1. 総務省「産業連関表」、経済産業省「簡易延長産業連関表」より算出。

2. 輸入浸透度(%) = 輸入額 / 国内需要合計額 × 100

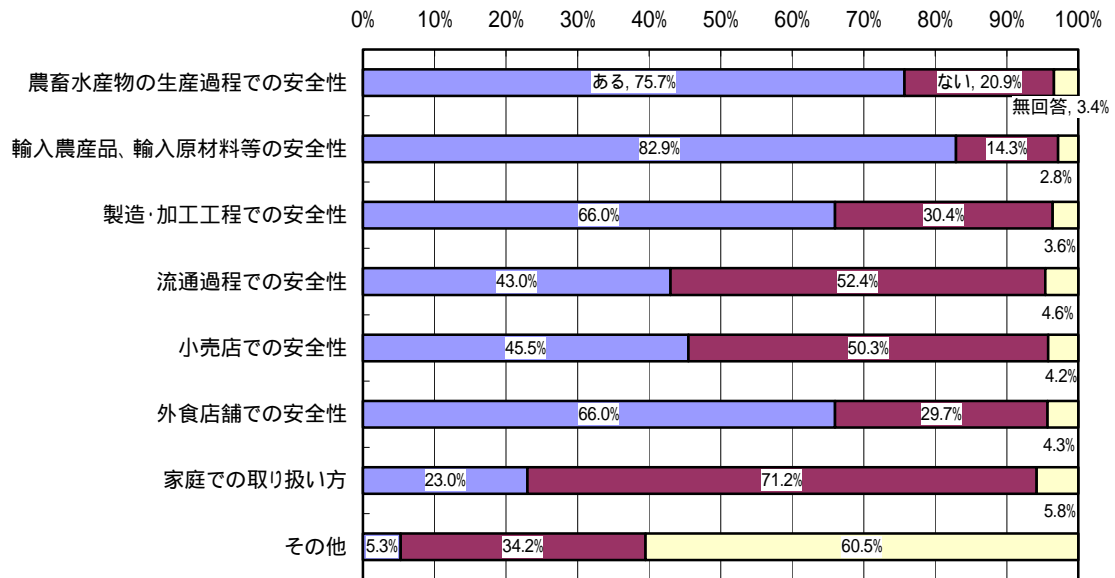
## 2. 消費者の意識に関するアンケート調査

### 輸入商品に対する意識



(備考) 東京都生活文化局「1998年度第8回消費生活モニター・アンケート」より作成。

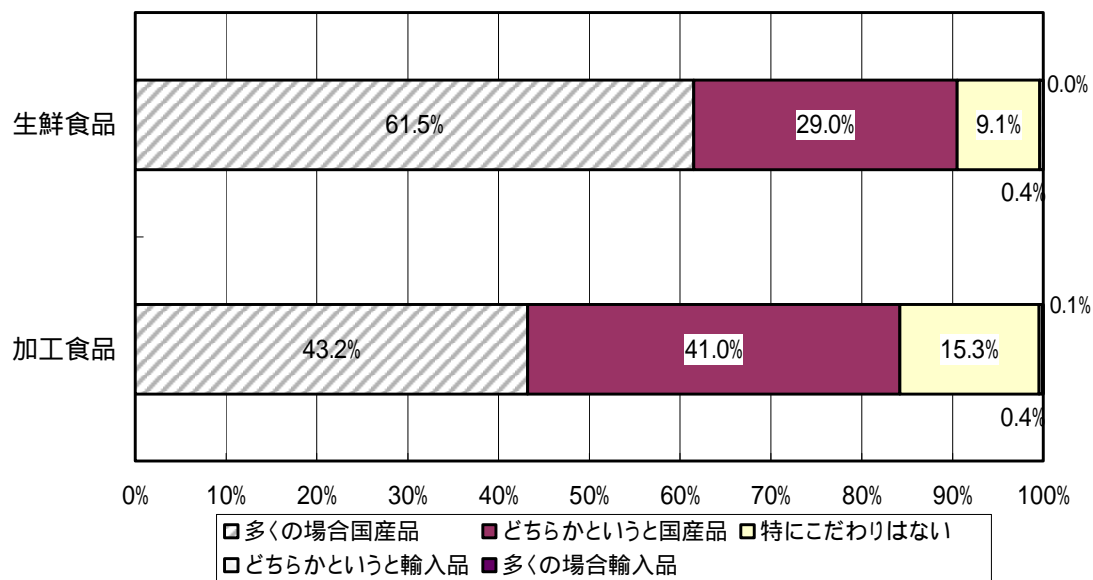
### 食品に対する不安



(備考) 農林水産省「平成13年度食料品消費モニター第3回定期調査結果」より作成。

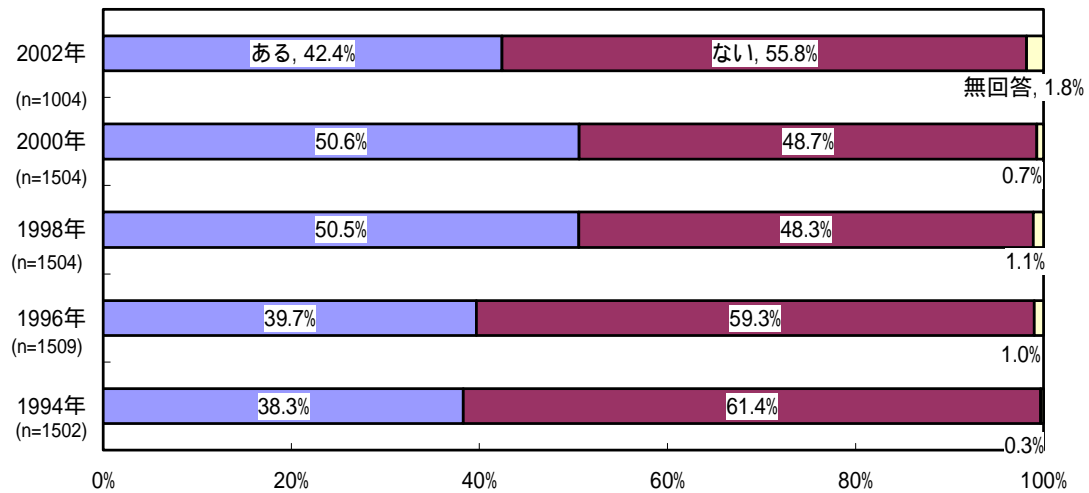
## 国産品・輸入品の選択

問: 価格が同じならばどちらを選ぶか



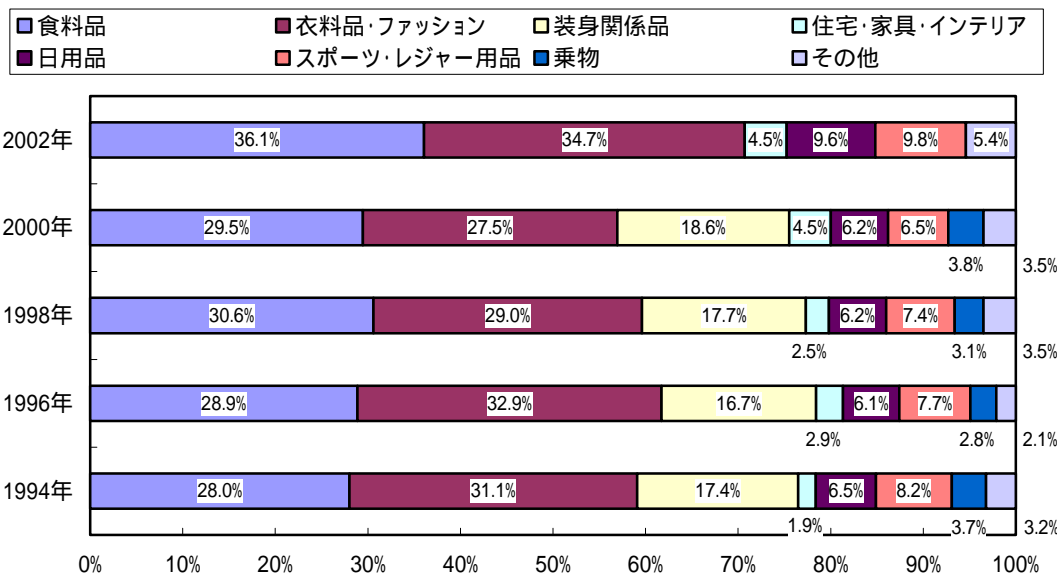
(備考) 内閣府「平成14年度国民生活モニター調査(5月実施)調査結果」より作成。

### 3. 輸入品に対する消費者の不満



- (備考) 1. 製品輸入促進協会(ミプロ)「第10回消費者の輸入品に対する意識調査」(2002年10月)より作成。  
 2. 2002年の調査は「この1年間に」という条件を付けたため、「不満がある」との回答が減った可能性がある。

### 4. 商品別にみた輸入品に対する不満



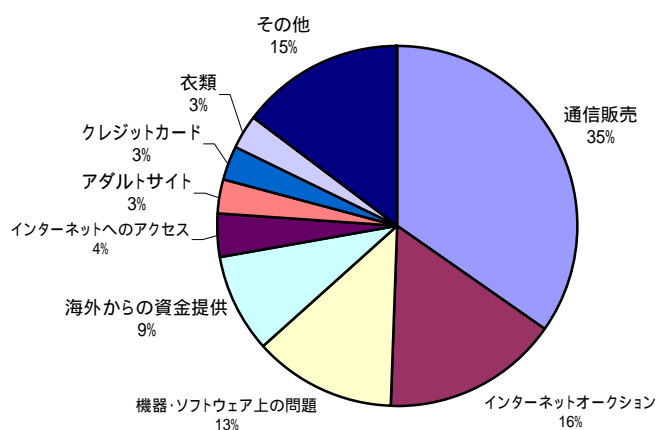
- (備考) 製品輸入促進協会(ミプロ)「第10回消費者の輸入品に対する意識調査」(2002年10月)より作成。

## 5 . 食品関連での輸入品に対する不満の内容

	1 位	2 位	3 位
2002 年	成分・添加物等が不安 (46.6%)	鮮度・衛生面に不安 (29.9%)	味が嫌い (29.2%)
2000 年	味が嫌い (60.9%)	成分・添加物等が不安 (51.8%)	鮮度・衛生面に不安 (27.6%)

(備考) 製品輸入促進協会(ミプロ)「第9、10回消費者の輸入品に対する意識調査」(2000年、2002年)より作成。

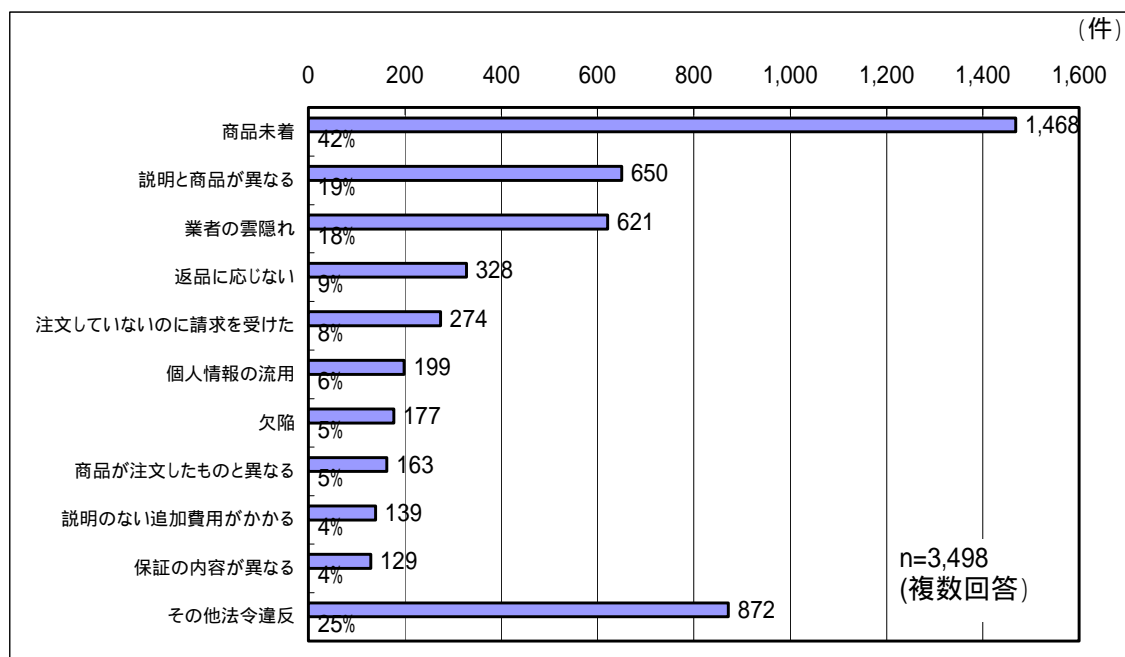
## 6 . 国境を越えた電子商取引に関する苦情の取引形態 (eConsumer.gov に寄せられた苦情データ)



(備考) 2001年4月27日～2002年12月31日にeConsumer.govに寄せられた苦情データより作成。

eConsumer.gov プロジェクトとは、インターネット関連の苦情の把握及び消費者への情報提供を行うことを目的として2001年4月にIMSN(国際的市場取引監視機構ネットワーク)により試行的に開始されたプロジェクトであり、加盟各国のHPへのリンクなどが行われている。

7. 国境を越えた電子商取引に関する苦情の内容  
 (eConsumer.gov に寄せられた苦情データ)



(備考) 2001年4月27日～2002年12月31日にeConsumer.govに寄せられた苦情データより作成。

## 8 . 個人輸入に関する苦情相談件数

	93年	94年	95年	96年	97年	98年	99年	00年	01年	02年
安全・衛生	3	2	4	4	8	14	16	12	18	51
品質・機能・ 役務品質	4	10	21	29	33	52	54	34	35	73
法規・基準	7	3	10	7	9	9	12	9	6	8
価格・料金	3	3	16	11	16	7	5	7	9	6
計量・量目	0	0	0	0	1	0	1	2	2	1
表示・広告	1	3	7	7	3	12	8	8	3	0
販売方法	5	9	21	32	39	71	79	29	27	32
契約・解約	22	29	55	71	76	88	99	67	59	54
接客対応	5	4	14	10	18	12	14	10	10	7
包装・容器	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0
買物相談	4	5	11	6	6	9	1	1	1	0
生活知識	2	3	1	0	0	0	0	0	1	0
その他	0	0	1	0	0	4	2	3	1	0
合計	39	52	103	116	138	171	177	108	103	121

(備考) 1 . 国民生活センターPIO-NET データより作成。

2 . 合計は苦情件数の実数。複数の内容に該当する場合はそれぞれ計上しており、縦列の合計と一致しない。